

ペガサス分団活動『岩槻城址公園で早春の自然観察をしよう』

平成29年3月12日(日)
さいたま支部ペガサス分団

岩槻城(岩付城)は室町時代に築かれました。かつては太田道真・道灌父子が築城したといわれていますが、最近では映画『のぼうの城』の忍城主成田氏の先祖が築城したという説が有力となっています。戦国時代は太田氏の城として、江戸時代は幕府の重臣が城主となり、武蔵三城(岩槻城・川越城・忍城)の一つとして岩槻の町とともに栄えました。明治時代に廃城後、本丸・二の丸・三の丸と城を取り囲む堀と湿地は今では住宅地となり、建物・土塁・堀もなくなっています。現在の岩槻城址公園の一部に、城の外側の新曲輪・鍛冶曲輪の址と堀の跡がわずかに残るのみです。

今回は、岩槻城址公園で早春の自然観察をするだけでなく、今はなくなった岩槻城の本丸・二の丸・三の丸を、地形・樹木・野草を手掛かりにたどってみたいと思います。果たしてうまくいくか、お城の址にはどんな自然が残っているか。堀や湿地の跡にはどんな自然が残っているか興味があるところです。

1 期日 平成29年3月12日(日)

☂ 雨天、雪、交通事情の混乱の時は中止します。

2 集合 岩槻城址公園第3駐車場

東武特急ロマンスカー「きぬ号」展示広場付近 午前9時30分

3 解散 岩槻城址公園内 午前12時頃

4 自然観察ウォーキング 全行程約2.5km

岩槻城址公園→岩槻城大手門址→中央公民館→本丸址→岩槻城址公園

天候などにより、当日になって行程を変えることもあります。

5 持ち物

雨具、セロハンテープ、持っていれば双眼鏡

6 その他

- ・ペガサス分団活動は参加人数を把握して資料を用意する関係上、事前の申し込みをお願いしています。
- ・小学4年生以下の児童には、保護者の方の付き添いをお願いいたします
- ・途中で先に帰る場合は年齢にかかわらず保護者の方の付き添いをお願いいたします。
- ・団体行動です。1人で行動してはいけません。1人のときはリーダーと一緒に一緒に行ってもらいましょう。
- ・危険なもの、まわりに迷惑をかけやすい物(刃物、ライター、モデルガンなど)は、もってこない。
- ・天候、交通事情、団員の健康状態等で予定を変更することもあります。